

電池の保管にご注意を！



吉川市・松伏町管内で大量に保管されていたコイン形リチウム電池が出火原因と思われる火災が発生しました！

今回の事案は近くに関係者がおり、早期に発見し、初期消火にて消火することができ、大火には至りませんでした。このようにコイン形電池、ボタン形電池を大量に保管すると、電池同士で回路が形成され、火災発生する危険性があります。

ボタン電池の保管・廃棄は・・・

- ・安全のためプラス極とマイナス極にセロハンテープやビニールテープを貼って絶縁する。
- ・他の電池や金属製品と一緒に持ち運んだり、保管をしない。
- ・コイン形リチウム電池を含む使い切り電池を廃棄する場合は、すべてのプラス極とマイナス極にセロハンテープやビニールテープを貼って絶縁し、廃棄する。
- ・角型電池と混在して保管しない。コイン形電池が角型電池のプラス端子とマイナス端子に挟まり、破裂して出火する可能性があります。

続いて乾電池について

乾電池をよく観察してみると・・・

- ・乾電池は±を正しく入れて使いましょう。
- ・違うメーカーやブランドものを混ぜて使ってはいけません。
- ・新しい乾電池と使い古しの乾電池を混ぜて使ってはいけません。
- ・乾電池は使いきったらすぐに取り出しましょう。
- ・乾電池には使用期限があるので守りましょう。

このように記載されていて、他に「**火中に投じないこと、短絡・分解・充電禁止**」などもあります。

たかが乾電池、されど乾電池。注意書きを守らなければどんなことになるでしょう？
乾電池を安全に効率よく使うには、注意書きをしっかりと守る必要があるのです！



商品の使用にあたっての警告・注意事項等を守りましょう！！

